

文化もスポーツも人生だ！

文 スポ

LIFE

「文化」・「スポーツ」は、どちらも人の生活(LIFE)を豊かにするものです。このコーナーは、みなさんが「文化」や「スポーツ」に触れるきっかけとなる情報を提供していきます。 関文化スポーツ推進課 (☎ 82-1115)

かるた COLUMN

七草粥^{がゆ}で無病息災

君がため 春の野に出でて 若菜摘む
わが衣手に 雪は降りつつ

光孝天皇

[現代訳] あなたのために若菜を摘む私の袖に、早春のあわ雪がしきりに降りかかります。

若菜とは春の七草などをさします。若菜を大切な人へ贈るとき、この歌を添えました。光孝天皇は源氏物語のモデルの一人と言われるくらいもてたそうです。あなたも贈り物に洒落た一首を添えてみませんか？

上の句が同じ歌に「君がため 惜しからざりし 命さへ 長くもがなと 思ひけるかな」があります。そのため、競技かるたでは6文字めまで取ることができません。いち早くどちらか一方を手で囲う。もう一方を目で狙う。6文字めの瞬間、囲った札を弾き取るか、相手の手の隙間めがけて囲い手を破るか？

競技中は歌を味わうどころではありませんが、昨年結婚した人へのお祝いに、この歌を添えました。「あなたのためなら命さえ惜しくないと思うお二人でしょうが、これからはお互いのために末永く生きてお幸せに」と願って。 山陽小野田かるた協会 久保 久美子



文化 REPORT

12月5日に本市のガラス文化に触れてもらおうと、下関市生涯学習プラザで出張ジェルキャンドル制作体験を開催。サンタクロース、雪だるまなど冬季限定のかわいいクリスマスパーツも用意され、体験者はきららガラス未来館の講師の指導のもと、思い思いのデザインで制作を楽しんでいました。

きららガラス未来館では、様々なガラス制作体験がいつでも楽しめます。プレゼントや思い出づくりに、体験してみませんか？



☎きららガラス未来館 (☎ 88-0064)



オリックス・バファローズからドラフト1位指名の椋木蓮選手が市長を表敬訪問

本市出身でプロ野球ドラフト会議でオリックス・バファローズから1位指名を受けた椋木蓮選手が、12月20日、藤田市長を表敬訪問しました。椋木選手は、地元のみなさんの温かい声援を改めて感じたことや、今後の目標などについて意気込みを語りました。

また、椋木選手から藤田市長にサイン入りのボール・色紙・帽子の贈呈がありました。いただいた記念品は、市長室に飾っています。今後、椋木選手は年明けから球団の新人選手の合同自主トレに参加し、その後チームの春季キャンプに参加されるそうです。

今後の椋木選手の活躍に注目し、応援していきましょう！



椋木蓮選手にインタビュー

「背番号15の感想はありますか？」

背番号14か15どちらがいいかと聞かれ、14は左腕のイメージがあったので15を希望した。

「今後の目標を教えてください」

1年目の目標は先発なら2桁勝利、中継ぎや抑えなら50試合登板。「100勝100セーブ」を目指したい。山陽小野田市を知ってもらえるような活躍をしたい。

「憧れている選手は誰ですか？」

東北楽天ゴールデンイーグルスの岸孝之選手。伸びのあるストレートなど、動画でよく見て勉強していた。

「地元に戻ってきての反応はどうでしたか？」

みなさんに温かく迎えてもらった。こんなに自分のことを知っているんだと感じて、とてもうれしい。また山陽小野田市に戻ってきたい。

椋木 蓮 Mukunoki Ren (投手 / 右投右打)

【Profile】生年月日：2000年1月22日(21歳)。本山小学校1年生から本山ベアーズ(現竜王少年野球スポーツ少年団)でプレー。高川学園中学校・高等学校を卒業後、東北福祉大学へ進学。